

鋼製ガラリ

GTI・GTO・GUI・GUO

取付け要領書

⚠ 注意事項

- ・ 施工前の商品は直射日光の当たらない場所へ保管して下さい。
- ・ 保管の際には、長時間の横積み状態はなるべく避けてください。変形の原因となります。
- ・ 取付けに使用するネジ類は付属品を使用してください。
- ・ 取付ネジは確実に締め付けてください。ネジが緩いと脱落の原因となります。
- ・ ガラリの羽根の間に指を入れないでください。指を挟んで思わぬ怪我につながります。
- ・ 組み立ててある商品は分解しないでください。故障の原因となります。
- ・ 掃除の際には柔らかい布やスポンジなどを使い、金属タワシや金ペラなどの使用は避けてください。
- ・ 金属ヘラやタワシなどで擦ると表面が傷つき、腐食の原因になります。また、塩分・酸・アルカリなどが付着すると腐食の原因になりますので、すぐにふき取ってください。

02602-A0F-003-01
2022/08

サンワイズ株式会社

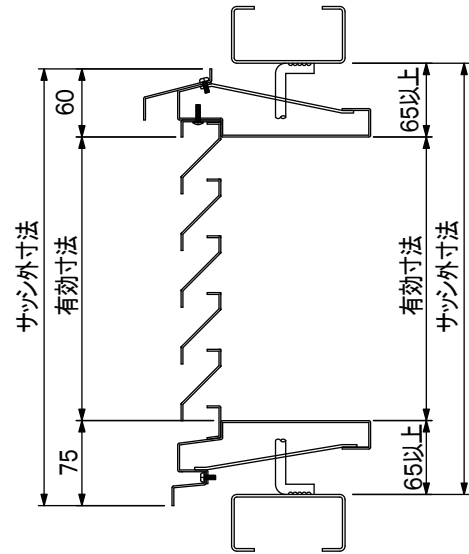
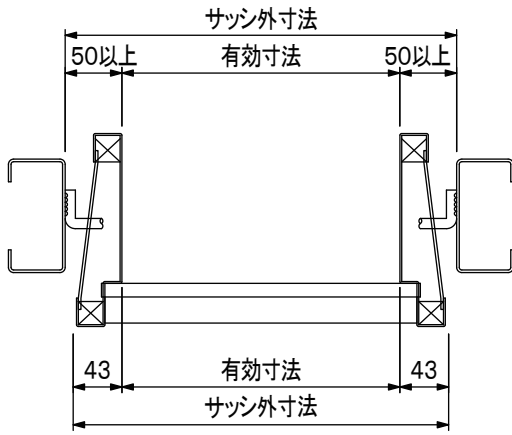
〒424-0204 静岡県静岡市清水区おきつな興津中町848
TEL 054-360-3222 FAX 054-360-3227

URL <https://www.sunwizz.co.jp/>

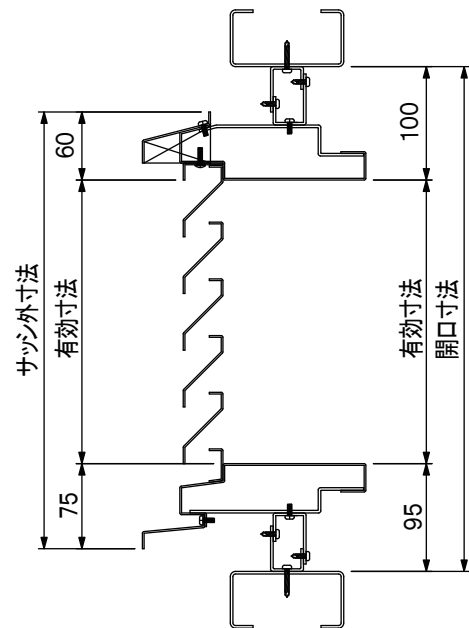
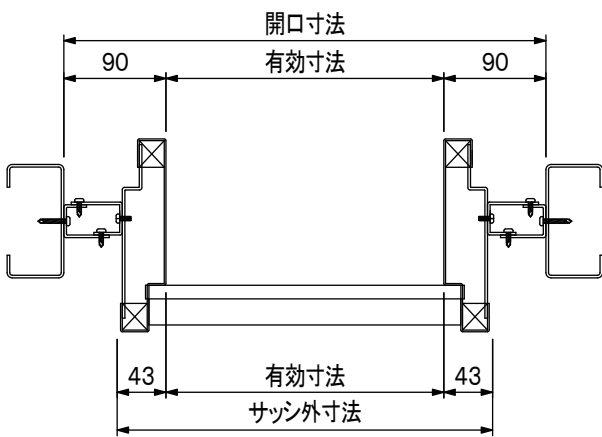
はじめに

1. 相対寸法

溶接固定

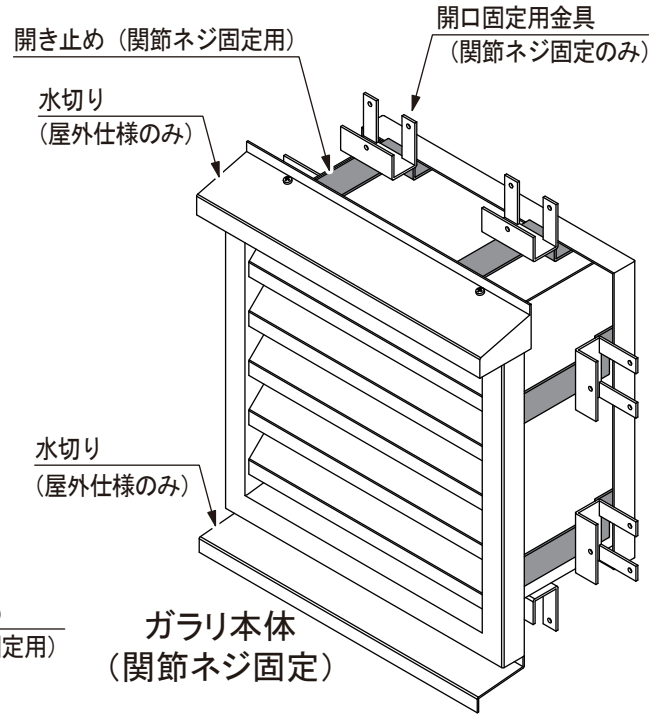
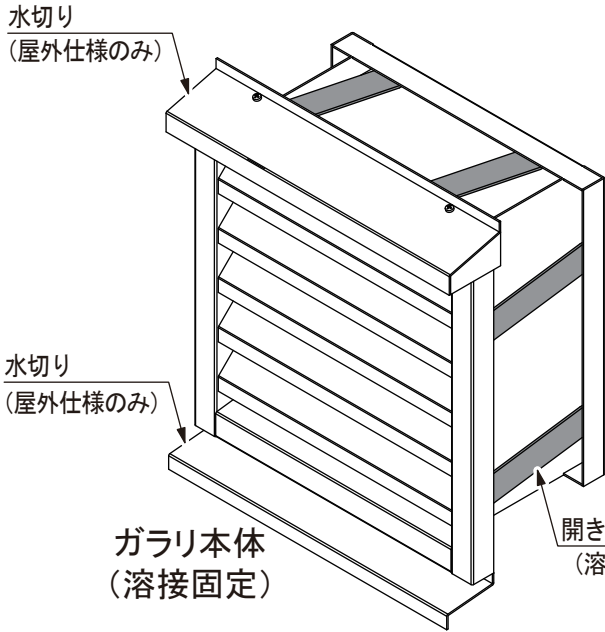


直接ネジ固定

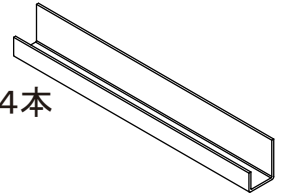


はじめに

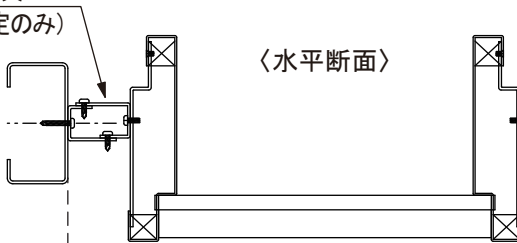
2. 各部の名称およびセット内容



開口固定チャンネル 4本
(ネジ固定のみ)



開口固定用金具
(関節ネジ固定のみ)

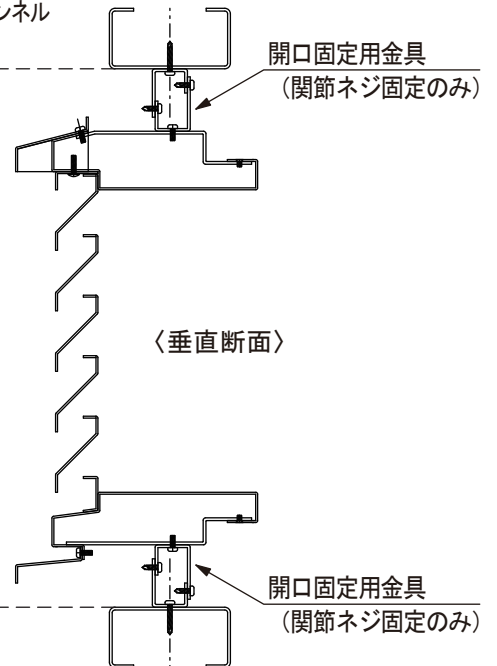
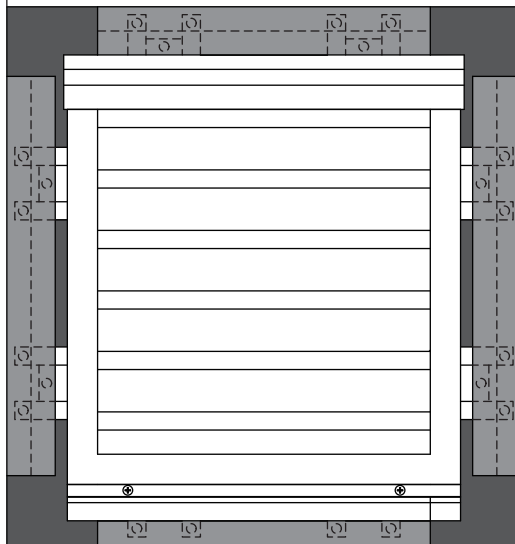


躯体 (下地鉄骨等)

開口固定
チャンネル

躯体 (下地鉄骨等)

開口固定用金具
(関節ネジ固定のみ)

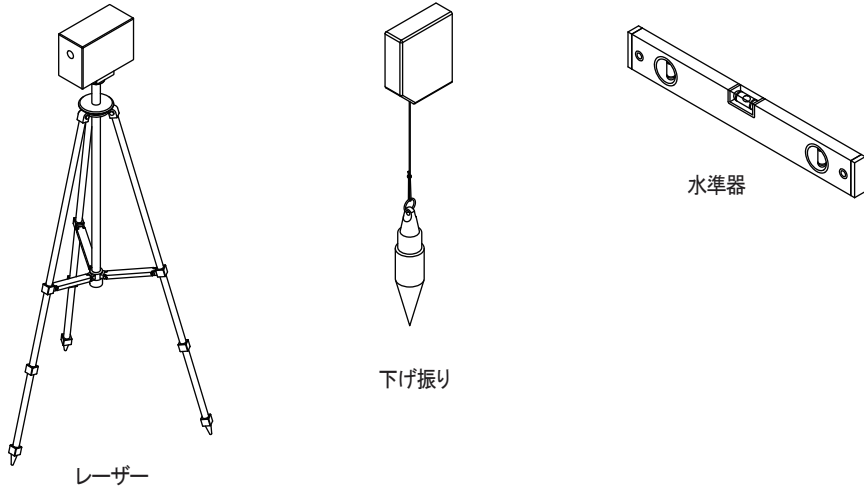


工事手順について

1. ガラリ本体の取付け（溶接固定）

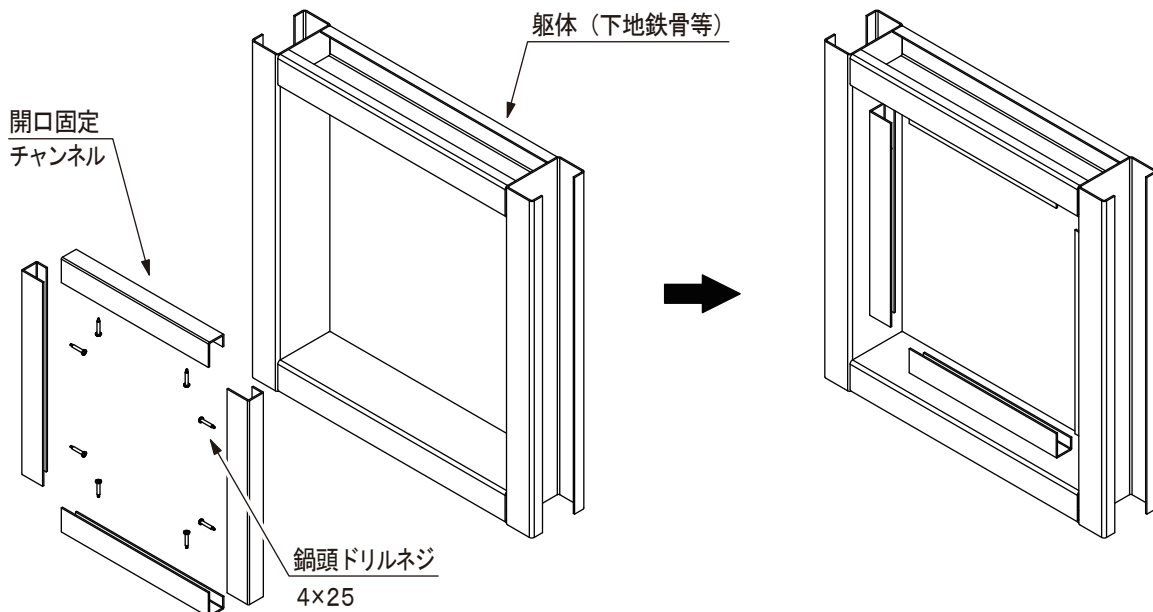
溶接固定の場合

- ・ サッシの裏側（背面）には、450mm以内のピッチで開き止めが付いています。このピッチでも足りない場合は、スチール片などを使用して付け足して頂くか、販売元へお問い合わせください。
- ・ 開口部に外枠を納め、レーザーや下げ振り、水準器などを使って前後・左右の転び、水平を調整しながら、開き止めのピッチにて溶接固定してください。



2. 開口固定チャンネルの取付け（関節ネジ固定のみ）

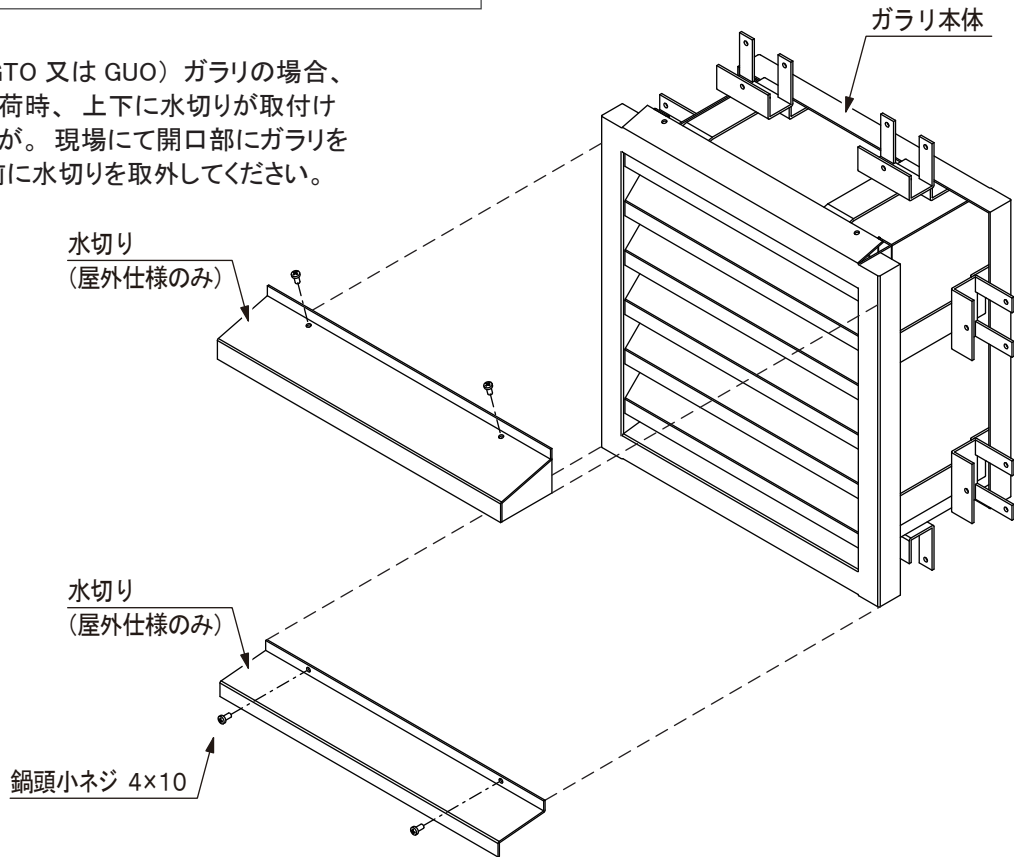
躯体に開口固定チャンネルを取付けてください。
あとでガラリ本体を取付ける際、不等辺チャンネルの背の低い方からガラリ本体を取付けるのでチャンネルの向きに気を付けて取付けてください。
外壁用（GTO 又は GUO）ガラリの場合はガラリ本体を屋内側から取付けることになります。



工事手順について

3. 上下の水切りの取外し（関節ネジ固定のみ）

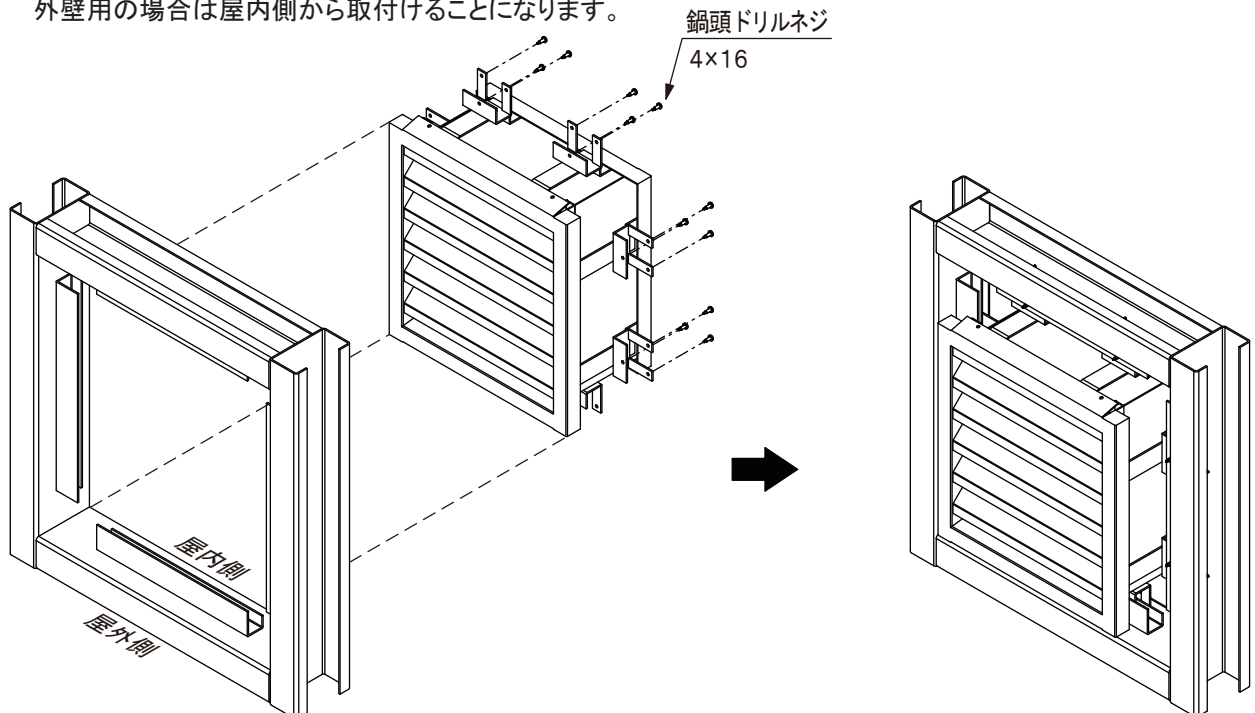
外壁用（GTO 又は GUO）ガラリの場合、ガラリの出荷時、上下に水切りが取付けられています。現場にて開口部にガラリを取付ける前に水切りを取外してください。



4. ガラリ本体の取付け（関節ネジ固定）

関節ネジ固定の場合

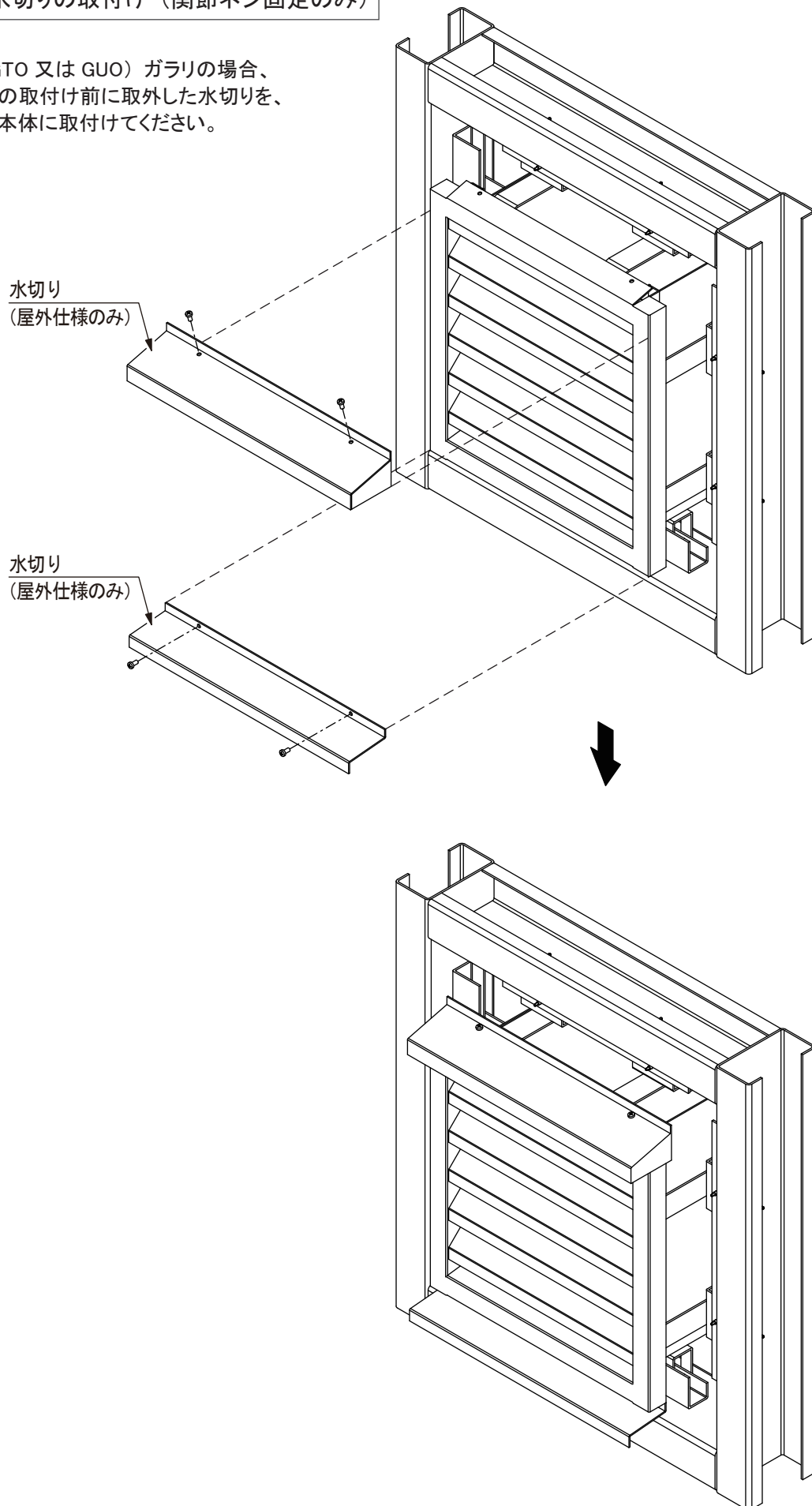
開口固定チャンネルにガラリ本体をを取付けてください。ガラリ本体はチャンネルの背の低い方から取付けます。外壁用の場合は屋内側から取付けることになります。



工事手順について

5. 上下の水切りの取付け（関節ネジ固定のみ）

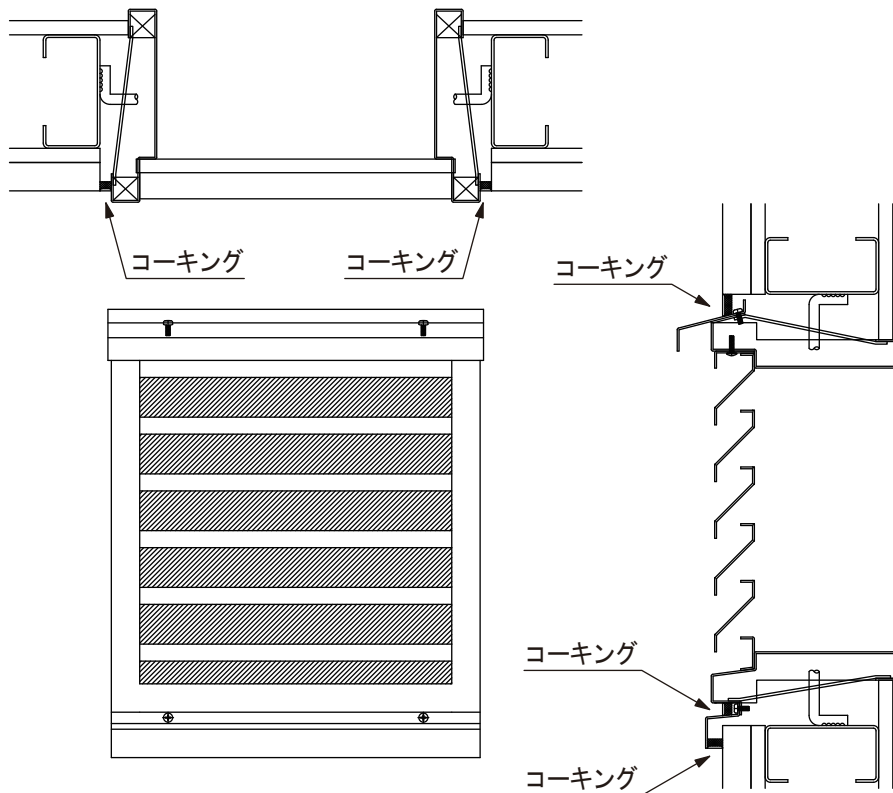
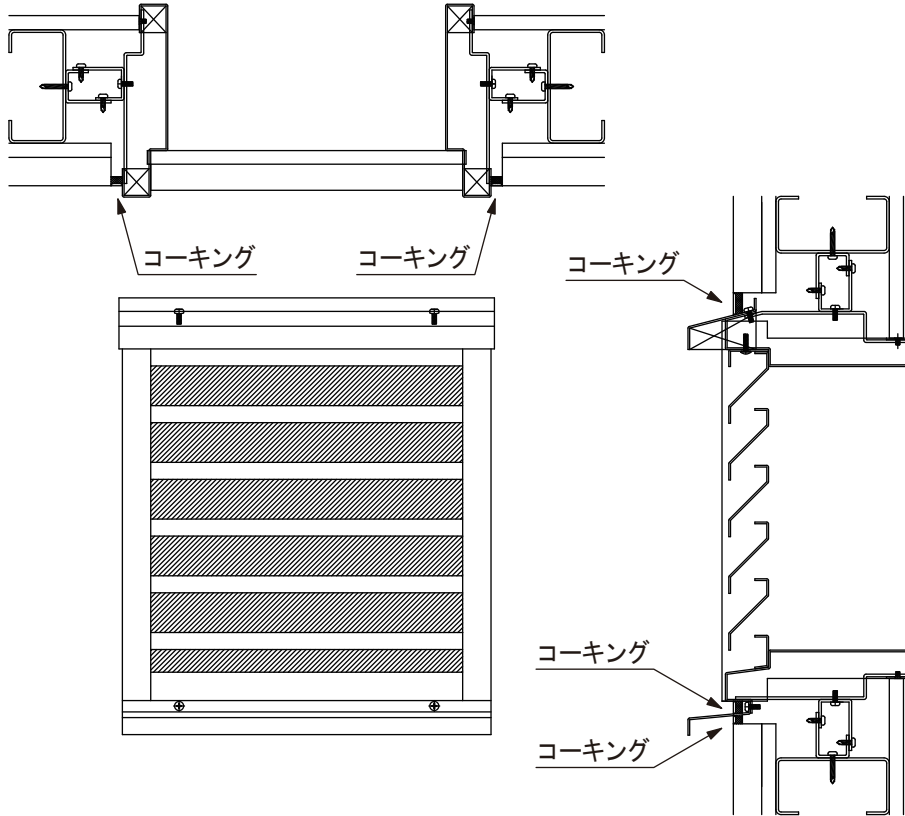
外壁用（GTO 又は GUO）ガラルの場合、
ガラル本体の取付け前に取外した水切りを、
再びガラル本体に取付けてください。



工事手順について

6. コーキングをする（別途工事）

下図は施工例の一例にすぎません。施工図に従って壁材を施工後にコーキングをしてください。
（別途工事の場合もあります。）



オプション

1. 防虫網の塗装

防虫網付きの仕様の場合。
現場にて塗装をする際は、一度、防虫網を
本体から外してから塗装してください。

